

「モバイル市場の競争環境に関する研究会」 ヒアリング資料

NTT
docomo

2019年 9月11日

I MVNOによる5Gの円滑な提供開始

II eSIMの普及への対応

III 仮想化の進展等環境変化への対応

5Gにおける取組み

5G時代の新サービスを幅広いパートナーと協創

2018年 2月～

»5G

DOCOMO 5G
Open Partner
Program

5Gワークショップの開催

5G技術検証環境
「ドコモ5Gオープンラボ」の開設
東京(4月), 大阪(9月), 沖縄(12月)

5G最新情報の提供

2017年 5月～

5G トライアルサイト

5G×SPORTS
AR・多視点デモ



5G×GAME
VRゲーム・VR観戦



5Gサービスの
実現



新たなサービス創出に向け

185件のトライアルを実施

約2,800の
企業・団体にご参加

5Gにおける取組み

ラグビーワールドカップ2019™を契機に 5Gプレサービスを開始

コンシューマー向け



ラグビーワールドカップ2019™



全国各地で
5Gネットワークを構築

法人向け



地方創生・社会課題解決

MVNOへの5G提供

2020年春の当社5G商用サービス開始と
同時期に提供する考え

NTT
docomo

MVNO

お客様



MVNO向け情報提供

同時期の提供開始に向けて、既に情報提供を実施

ドコモがMVNO様に対して提供予定の5Gサービスに関する情報

MVNO様に対して提供予定の5Gサービスに関する情報は順次公開します。

	事業者間接続	卸電気通信役務
提供開始予定時期	2020年春（当社5Gサービス提供と同時期を予定）	
提供種別	当社とMVNO様の接続点における通信帯域単位の提供	
接続料・卸料金	順次公開予定	
提供エリア	順次公開予定	
接続点	従来のXi接続点と同じ	
最低提供帯域単位	順次公開予定	
データ通信速度	順次公開予定	
USIMカード	順次公開予定	
接続環境	当社技術的条件集別表10「直収パケット（LTE）ユーザインターフェース」	

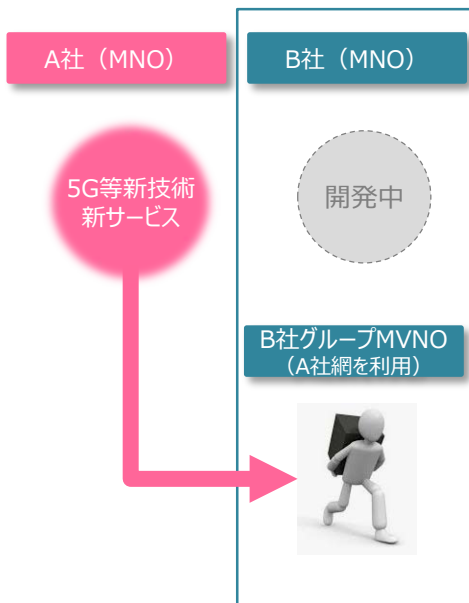
※2019年9月10日現在

※本内容は、提供予定のサービスに関する情報のため変更となる場合がございます。

MNO・MVNOにおける課題

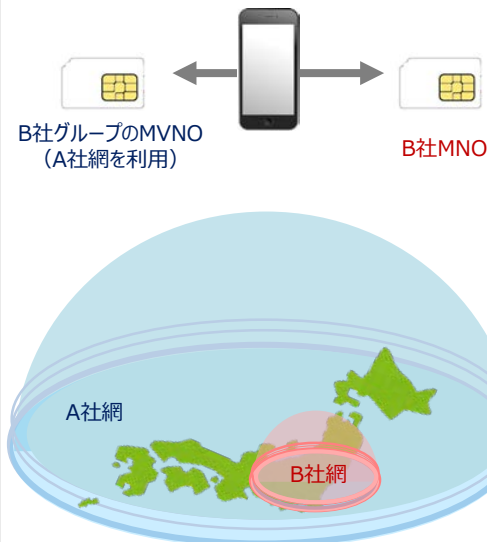
MVNOを利用して他MNOネットワークを利用する形態は認められるべきではなく制度整備が必要

イノベーション競争を阻害



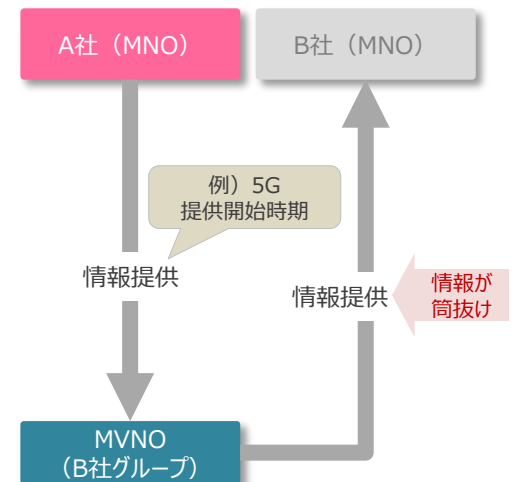
各社が研究開発等競争環境にある中、他社のイノベーションをMVNOとして享受

電波有効利用の阻害 (設備競争の阻害)



MNOでありながら自社電波を有効利用せず設備投資リスクを負わずに事業展開

情報提供による 公正競争の阻害



経営情報の漏えいによる公正競争の阻害
円滑な情報提供の妨げになるおそれ

(参考) 楽天モバイル社記者発表 (2019.9.6)



※ITmedia NEWSより引用 (<https://www.itmedia.co.jp/news/articles/1909/06/news128.html>)

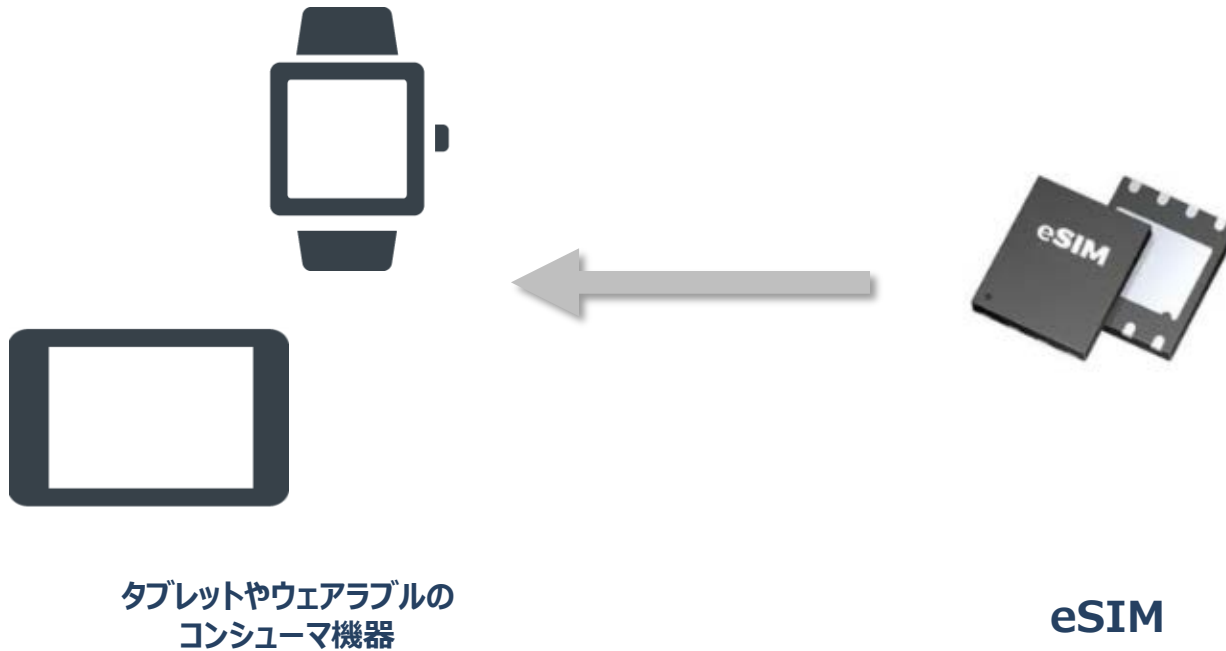
I MVNOによる5Gの円滑な提供開始

II eSIMの普及への対応

III 仮想化の進展等環境変化への対応

eSIMの利用状況

eSIMは一部ウェアラブル端末等で利用



MVNOにおける事業戦略

HLR/HSSを保有するMVNOがeSIMによるサービスを提供 各社が自らの戦略に基づき創意工夫



Internet Initiative Japan

Internet Initiative Japan Inc.

● Phone 03-5205-6310 ● E-mail press@ij.ad.jp ● URL <https://www.ij.ad.jp/>
● Address Hidabashi Grand Bloom, 2-10-2 Fujimi, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0071, Japan

PRESS RELEASE

2019年7月4日
株式会社インターネットイニシアティブ

国内初、IIJmioでeSIM対応のデータ通信サービスを開始

- フルMVNOサービスの一環として、ユーザが手軽に通信キャリアを切り替えられるeSIMサービス
「IIJmioモバイルサービス ライトスタートプラン(eSIMベータ版)」を提供 -

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝 栄二郎、コード番号:3774 東証第一部)は、個人向けモバイルサービス「IIJmio(アイアイジェイミオ)モバイルサービス」において、eSIM 対応のデータ通信サービス「IIJmio モバイルサービス ライトスタートプラン(eSIM ベータ版)」を2019年7月18日より提供開始いたします。

併せて、割引やデータ通信量をプレゼントする「eSIM デビュー応援キャンペーン」や、IIJmio 公式 Twitter アカウントをリツイートしていただくと「サーティワン アイスクリーム レギュラーシングルギフト券」などが当たる「ギガ足りてる? eSIM 発売記念 Twitter キャンペーン」を実施いたします。

開発の背景

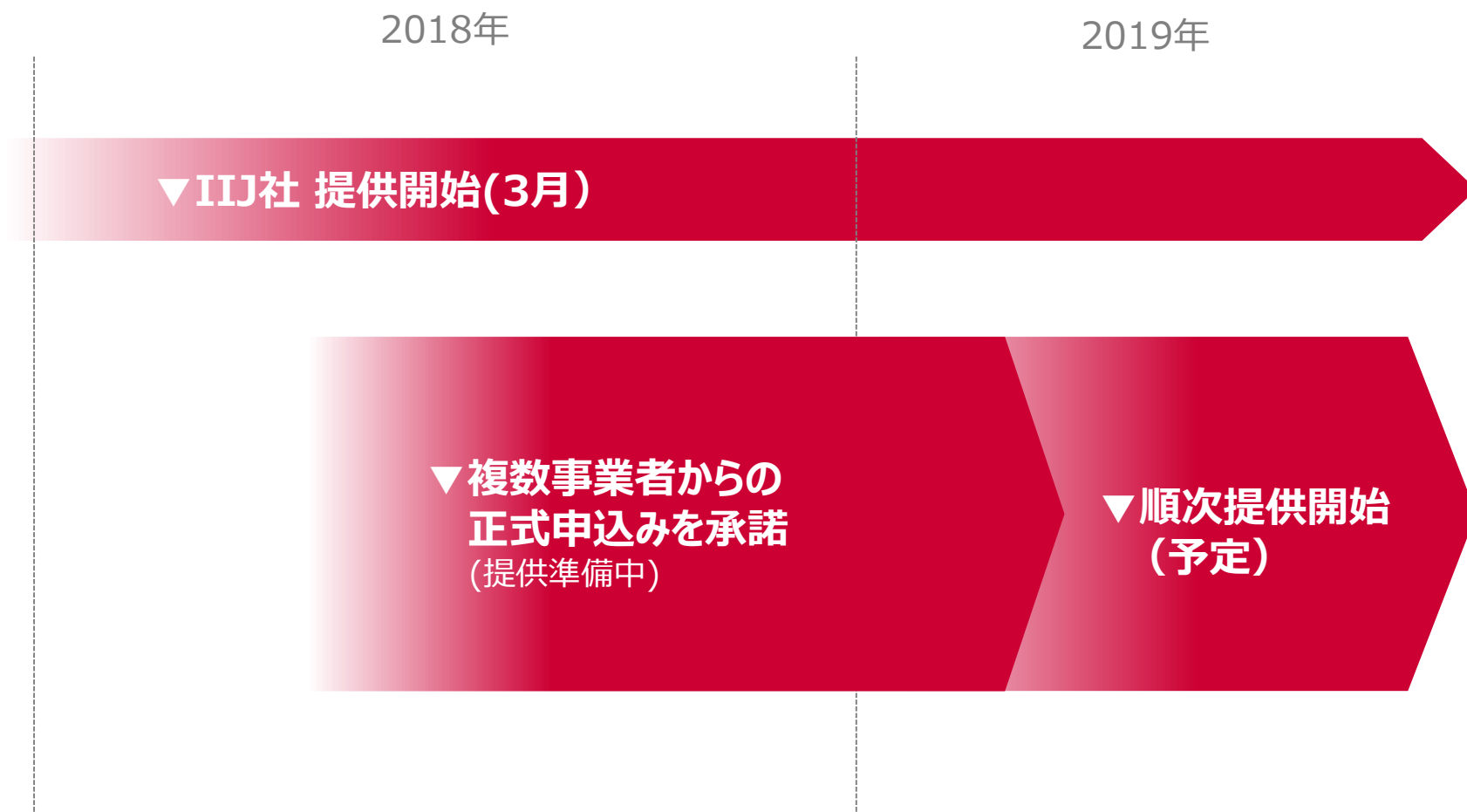
IIJ では昨年より、フル MVNO(※)として自社の加入者管理機能(HLR/HSS)を使い、通信サービスの利用に必要な加入者情報(プロフィール)を遠隔で eSIM にダウンロードできる eSIM プラットフォームを構築し、eSIM 搭載端末との動作検証を行ってまいりました。eSIM 搭載のデバイスが今後普及していくことを見据え、今般、正式サービスの提供に先立ちベータ版サービスを開始します。SIM ロックフリー端末で利用できる eSIM 対応の通信サービスは、国内初となります。

※ フル MVNO は、移動体通信事業者(MNO)から基地局などの無線アクセス設備の提供を受けて運営する仮想移動体通信事業者(MVNO)の中で、MNO のコアネットワーク設備の一部である加入者管理機能(HLR/HSS)を自社で保有・運用する事業者です。詳しくは、以下サイトをご覧ください。
<https://ent.ij.ad.jp/category/full-mvno/>

※IIJ社 プレスリリースより抜粋

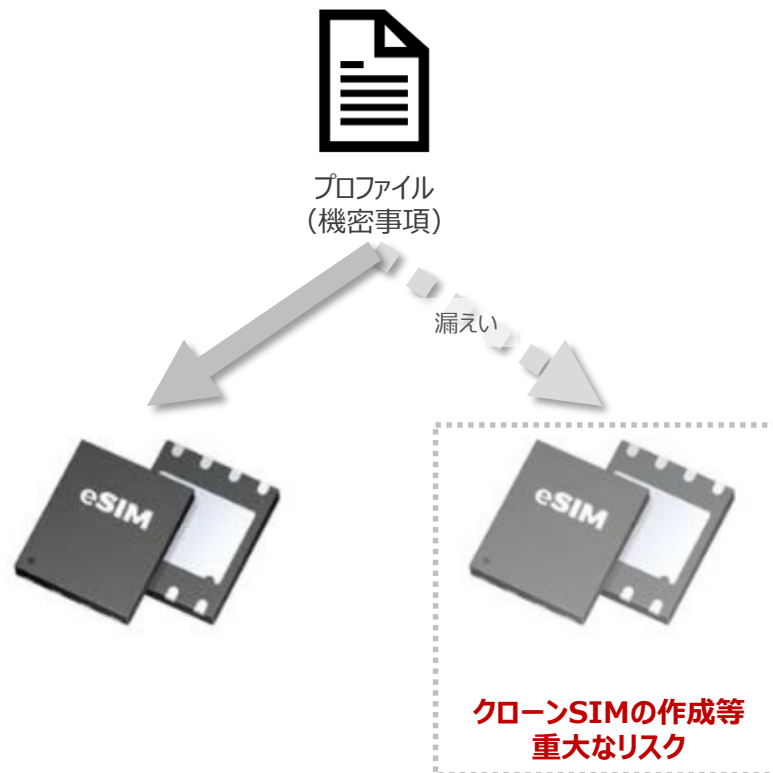
HLR/HSS連携機能

IIJ社への提供に続き複数事業者からの正式申し込みを承諾



eSIM提供に係る課題

プロフィールは顧客情報等に関わる機密情報であり、仮に漏えいした場合にはクローンSIMの作成が可能となる等、セキュリティ上の重大なリスクが存在



I MVNOによる5Gの円滑な提供開始

II eSIMの普及への対応

III 仮想化の進展等環境変化への対応

将来技術に係る制度整備の在り方

- ✓ 実証実験等を行っている今後の技術であり、時期や具体的なサービス設計等は未定
- ✓ 研究開発等を含め創意工夫・取組みを行っているところであり、多様なプレーヤーとの競争環境にある
- ✓ イノベーションの創出、及び国内ベンダーを含めた国際競争力強化の観点から、将来技術に対して画一的で硬直的な規制を課すような議論を先回りして行うべきではない

MVNOとの更なる連携強化

MVNOからの各種要望について、真摯に協議を実施し、具体的なニーズを聞きながら、様々な観点から実現方法を検討してまいります。

